

第9回JMRCオールスターラリーフェスティバルin中部
2014年JAF中部・近畿ラリー選手権 第6戦
2014年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第3戦
2014年JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第3戦

第30回 シロキヤラリー in 豊根

ラリーガイド (v2.1) Rally Guide (v2.1)

開催日：2014年11月15～16日

主催： チームシロキヤ

協賛： ダンロップファルケンタイヤ株式会社
株式会社ダンロップ・ファルケン中部
テクノイル名古屋

関谷醸造株式会社

後援： 一般財団法人茶臼山高原協会
豊根村観光協会
豊根村商工会

協力： RTN
MASC
ON!
SOMOS
ZEST

* 以下、オールスターラリーフェスティバル： オールスター、
JAF中部・近畿ラリー選手権 及び JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ： 地区戦、
JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ： チャレンジ と表記

※ この書類は案内書として作成されており、規則的な効力はありません。
特別規則書、公式通知に従ってください。

1. 開催地域

愛知県・長野県・静岡県の県境に位置し、愛知県最高峰の茶臼山(1,415m)の麓に広がる自然豊かな景勝の地、北設楽郡豊根村の茶臼山高原スキー場を起点とし、豊根村及び設楽町地内でスペシャルステージラリーとして開催します。愛知県東三河北部、いわゆる奥三河地域に位置しており、新東名高速道路の開通により、アクセスしやすくなりました。



開催日程： 2014年11月15日(土)～16日(日)
開催場所： 愛知県北設楽郡豊根村・設楽町地内
ラリースタート： 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場
ラリーフィニッシュ： 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場
HQ： 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場内
HQ開設日時： 2014年11月15日(土) 09:00～17:30
2014年11月16日(日) 05:00～18:00

2. ラリーの流れ

- 11月15日(土) 9:30 レッキ受付会場(茶臼山高原スキー場第1駐車場) 集合
※ スキー場駐車場がサービス会場となるため集合時より設営は可能。
- レッキ～車検終了後、スキー場のレストランで開会式・ブリーフィング～懇親会(夕食)を実施
- 懇親会終了後、割り当てられた村内の民宿に移動して宿泊
- 日曜朝に、スキー場駐車場に集合しラリースタート(1号車 7:00 予定)
- 1号車が 15:00 頃ゴールし、17:00 から表彰式を予定

3. 特記事項 (1. ～3. については巻末もご覧下さい)

1. エントリーフィー・サービス員登録費には土曜日の宿泊と懇親会費用が含まれています。
2. 同宿・前後泊の希望は申込時にとりまとめます。
3. 懇親会にはアルコールも用意しますが、当然、飲酒運転は厳禁です。
4. サービス会場は、オールナイトで主催者が管理・監視し、夜間は入場禁止となります。車中泊等も禁止されていますので、サービス要員は必ず登録し参加者とともに宿泊して下さい。
5. サービス会場は、茶臼山国定公園内にあるため、火気厳禁となっています。ストーブ・湯沸し等で火を使うことは禁止です。キャンピングカーの様に車内での湯沸しは認められません。
6. サービス会場に隣接するスキー場管理棟内のレストランが営業しています。
7. サービス会場から民宿へと移動する為の手段を用意して下さい (競技車両でも可)。
8. 買出し等は極力、豊根村内の商店でお願い致します。
9. 一般交通法規を遵守の上、地元車両優先を徹底して下さい。

4. プログラム

参加申込の開始日: 2014年10月10日(金)
参加申込の締切日: 2014年10月24日(金) (オールスター)
2014年11月03日(月) (地区戦・チャレンジ)

サービスパークオープン

日時: 2014年11月15日(土)9:00～17:30
2014年11月16日(日)5:00～18:00

場所: 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第1駐車場

サービスパーク閉鎖

日時: 2014年11月15日(土)17:30～17日(日)5:00まで

レッキ受付

日時: 2014年11月15日(土)9:30～10:00

場所: 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第1駐車場

レッキブリーフィング

日時: 2014年11月15日(土)10:00～10:15

場所: 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第1駐車場

レッキ

日時: 2014年11月15日(土)10:30～15:30(予定)

参加確認、サービス受付

日時: 2014年11月15日(土)13:30～16:00

場所: 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場内 HQ

ロードブックの発行

日時: 2014年11月15日(土)13:30

場所: 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場内 HQ

公式車両検査

日時: 2014年11月15日(土)13:30～16:30

場所: 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第1駐車場会

第1回審査委員会

日時: 2014年11月15日(土)16:00～

場所: 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場内 審査委員会室

ドライバーズ・ブリーフィング

日時: 2014年11月15日(土)17:00～

場所: 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場 2F レストラン

スタートリストの公示

日時: 2014年11月15日(土)17:00(予定)

場所: 公式掲示板(茶臼山高原スキー場内)

スタート

日時：2014年11月16日(日)7:00(1号車予定)

場所：愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第1駐車場
ラリーフィニッシュ(1号車)

日時：2014年11月16日(日)9:45(チャレンジ 予定)

日時：2014年11月16日(日)15:00(オールスター・地区戦 予定)

場所：愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第1駐車場

暫定結果発表

日時：2014年11月16日(日)16:30(予定)

場所：公式掲示板および表彰式会場 茶臼山高原スキー場内

表彰式

日時：2014年11月16日(日)17:00(予定)

場所：愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場内 レストラン

5. 競技内容 (予定)

1. 競技内容: スペシャルステージラリー
2. 指示速度走行区間: 無
3. 総走行距離: 約180km(オールスター・地区戦)
約80km(チャレンジ)
4. スペシャルステージ: 有
5. スペシャルステージ路面種別: 舗装路面
6. スペシャルステージ総距離: 約40km(オールスター・地区戦)
約12km(チャレンジ)
7. スペシャルステージの数: 9(オールスター・地区戦)
4(チャレンジ)
8. セクションの数: 3(オールスター・地区戦)
1(チャレンジ)
9. サービスの有無: 有(オールスター・地区戦)
無(チャレンジ)
10. 競技中の指定給油所: 有(オールスター・地区戦)
無(チャレンジ)

6. オーガナイザー

名称: チームシロキヤ (JAF加盟クラブNo.23017)

所在地: 〒473-0908 愛知県豊田市宝町玉泉80番 (有)エスアールエス内

TEL:0565-28-6524 FAX:0565-29-9466 E-Mail:srs@hm.aitai.ne.jp

7. 組織

1. 大会役員

大会会長 鈴木 隆史(JMRC中部)

大会副会長 中村 善浩(JMRC九州)

2. 組織委員会

組織委員長 澤田 耕一 (SHIROKIYA)

組織委員 藤原 篤志 (JMRC北海道)

組織委員 古川 金美 (JMRC東北)

組織委員 千葉 丈司 (JMRC関東)

組織委員 米谷 展生 (JMRC中部)

組織委員 梅津 祐実 (JMRC近畿)

組織委員 山本 博文 (JMRC中国)

組織委員 原 信義 (JMRC四国)

組織委員 星野 元 (JMRC九州)

3. 競技会審査委員会

審査委員長 仲野 次郎 (JMRCラリー振興事業委員会派遣)
審査委員 小口 貴久 (JMRCラリー振興事業委員会派遣)
審査委員 長坂 眞澄 (組織委員会任命)

4. 競技役員

競技長 金子 敏邦 (SHIROKIYA)
コース委員長 澤田 耕一 (SHIROKIYA)
計時委員長 杉原 慶彦 (SHIROKIYA)
技術委員長 小林 成広 (SHIROKIYA)
救急委員長 鈴木 眞由美 (SHIROKIYA)
事務局長 鈴木 眞由美 (SHIROKIYA)
JMRC中部救急認定委員 澤田 耕一 (SHIROKIYA)

5. 競技会オブザーバ

オブザーバ 小牧 靖正 (JMRCラリー振興事業委員会派遣)
オブザーバ 七田 定明 (JMRCラリー振興事業委員会派遣)

6. コンペティター・リレーション・オフィサー (CRO)

CRO 調整中

8. 参加車両

<オールスター>

2014年度にJAF各地方選手権とダブルタイトルのJMRC各地区戦参加車両(BC地区については地方選手権参加車両)

ただし、・タイヤについては、通称Sタイヤは使用できない。

- ・マフラーについては保安基準適合品への変更を認めるが、如何なる場合においても排気ガス規制値を厳守しなければならず、音量規制値を上回ることは許されない。使用するマフラーが保安基準適合品あることを証明できる書類を完備すること。

<地区戦> (後に示すチャレンジとの共通項目も確認のこと)

- 2014年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定めるRN/RJ/RPN/RF/AE車両。
- 過給器付きエンジンにおけるエアリストラクターの装着は任意とする。
但し、エアリストラクターを装着する場合、そのサイズは最大内径 33mm(外形:39mm 未満)とする。
DE-6クラスにおいてエアリストラクターを装着しない場合は、エンジンコントロールユニット(ECU)の変更、改造を認めない。
- 最低重量については2014年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第1章第7条による。
- ランプポッドを装着する際は、RF車両も含めて2014年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第3章第10条10. 2)に従うこと。
- すべてのRF車両、RPN車両及びAE車両は、下記のロールケージを装着すること。
 - 6点式+左右のサイドバーを基本構造としたφ40のロールケージを装着しなければならない。
 - 気筒容積が2000ccを超える車両については少なくとも一本の斜行ストラットを取り付けること。
- 下記の例に示す様な、通称Sタイヤの使用を禁止する。詳細は技術委員長判断による。

Sタイヤの銘柄例

タイヤメーカー	ブランド名	使用禁止タイヤ銘柄
ダンロップ	DIREZZA	93J/98J/01J/02G/03G
ブリヂストン	POTENZA	520S/540S/55S/11S
東洋ゴム	PROXES	FM9R/08R/881/888/R1R
横浜ゴム	ADVAN	021/032/038/039/048/050
その他		クムホ・ECSTA・V710/ハンコック・Ventus・Z214
メーカー問わず		海外メーカー製造の通称Sタイヤ等。

＜チャレンジ＞

- 2014年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRN/RJ/RF/AE/RPN車両並びに、2002年JAF国内競技車両規則第3編ラリー車両規定に従って製作された車両(RB車両)で下記のすべての条件を満たしたもの。
 - 2002年12月31日以前に運輸支局等に初年度登録された車両であること。
 - FIA公認車両またはJAF登録車両であること。FIA公認車両とJAF登録車両の両方の資格を有する場合は、JAF登録車両として取り扱う。
 - 6点式以上のロールケージを装着していること。
- ランプポッドは装着禁止とする。但し、メーカーラインオフ時に走行用前照灯が2灯式である車両については、道路運送車両法を遵守することを条件に、走行用前照灯2灯の追加が認められる。なお、走行用前照灯を追加する際のボンネットの加工は一切認めない。
- リストラクターの装着は義務付けない。
- リストラクターの装着時を除き、ECUの変更および改造は一切認めない。

＜地区戦・チャレンジ共通＞

- メーカーラインオフ時に装備されている安全ベルトに加え、2014年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第2条に定める4点式以上の安全ベルトを装備していること。
 - エアクリナーケースの加工は一切認められない。エアフィルターについては純正品以外への変更が認められる。
 - 三角停止板2枚、赤色灯、非常用信号灯(発炎筒)2本以上、牽引ロープおよび救急用品を搭載すること。これらは走行中に浮遊物とならないように、確実に固定すること。A3サイズのSOS/OKサインを2枚、車両に搭載すること。
 - 少なくとも2014年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条3.1)に定める手動消火装置を装備すること。
 - ホイールおよびタイヤについては、2014年のJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第3章第6条に従うこと。なお、RF車両はRJ車両規定に従うこと。
 - AE車両については、2014年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第5章AE車両用改造規定に定める通りとする。
 - RPN車両については、2014年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第4章RPN車両用改造規定に定める通りとする。
 - マフラーについて、保安基準適合品への変更を認めるが、如何なる場合においても排気ガス規制値を厳守しなければならない。経年変化・変形等の為、音量規制値を上回る事は許されない。参加者は、使用するマフラーについて主催者が求めた場合、保安基準適合品である事を証明出来るように必要な書類等を完備する事。
9. クラス区分

＜オールスター＞

Cクラス: 気筒容積 3000cc を超える車両 (第10条に規定の車両)

Bクラス: 気筒容積 1500cc を超え、3000cc 以下の車両 (第10条に規定の車両)

Aクラス: 気筒容積 1500cc 以下の車両 (第10条に規定の車両)

＜地区戦＞ 地区戦参加車両のうちDE-6/5/3クラス車両はオールスターにエントリー可とする。

DE-6クラス: 気筒容積 3000cc を超える車両 (RN、RJ または RF 車両)

DE-5クラス: 気筒容積 1500cc を超え、3000cc 以下の車両 (RN、RJ または RF 車両)

DE-4クラス: 気筒容積 1600cc を超え、2000cc 以下の2輪駆動車両 (RPN 車両のみ)

DE-3クラス: 気筒容積 1500cc 以下の車両 (RN、RJ または RF 車両)

DE-2クラス: 気筒容積 1600cc 以下の2輪駆動車両 (RPN 車両) およびすべての AE 車両 (補足: 車両区分 (RN/RJ/RF) でのクラス分けは行わない。)

＜チャレンジ＞

チャレンジクラス: 2014年JMRC中部ラリーシリーズ戦規定第5条2. による。

(補足: 気筒容積/駆動方式および車両区分 (RN/RJ/RB/RF/RPN) によるクラス分けは行わない)

10. 参加資格

<オールスター>

・JMRC各地区ラリー部会が責任もって推薦できる者であること。

<地区戦>

1. 2014年JAF発給の国内競技運転者許可証B級以上を所持していること。
2. JAF中部・近畿地域クラブ協議会加盟クラブ員であり、かつ各クラブ代表者が責任をもてる者であること。但し、参加台数に余裕が有る場合は他地域からの参加を妨げない。
3. 1チーム2名限定とする。
4. ドライバーおよびナビゲーターは、参加申込締切時点で当該車両を運転するに有効な運転免許証を取得後1年以上経過していなければならない。

<チャレンジ>

1. ドライバーはドライバーとして、過去5年以内のJMRC各地区のラリーシリーズまたはJAF地方ラリー選手権においてシリーズ3位以内に入賞した経験がない者であること。
2. JMRC中部加盟クラブ員であり、かつ各クラブ代表者が責任をもてる者であること。
3. 1チーム2名限定とする。
4. 20才未満の参加者は、親権者の承諾書を主催者に提出しなければならない。
5. 上記2. 以外の者においても、所属する地域クラブ協議会の共済会もしくはそれに準ずる制度に加入していることを条件に参加を認める。
6. 参加資格について疑義がある場合は、その証明責任は参加者にあるものとする。

11. 参加申込および問合せ先（大会事務局）

1. 問い合わせ先

〒473-0908 愛知県豊田市宝町玉泉80番（有）エスアールエス内
シロキヤラリー事務局
TEL:0565-28-6524 13:00~20:00（水曜日を除く）
FAX:0565-29-9466

2. 参加申し込み

地区戦のみ参加車両並びにチャレンジクラス：上記（他地区より地区戦に参加する車両を含む）
オールスター参加車両：JMRC各地区ラリー部会（中部は上記に同じ）

■JMRC北海道

所在地：〒005-0003 北海道札幌市南区澄川3条2丁目4-1 サニービル1F
モータースポーツ エゾ事務局内

担当者：藤原 篤志 TEL:011-822-0610 FAX:011-591-0822

■JMRC東北

所在地：〒017-0872 秋田県大館市片山3-2-10（有）東京ラジエター大館 内

担当者：山本 朗 TEL:0186-43-3481 FAX:0186-43-3814

■JMRC関東

所在地：〒274-0817 千葉県船橋市高根町1525

担当者：丹羽 浩道 TEL:047-439-0089 FAX:047-430-1891

■JMRC中部

所在地：〒473-0908 愛知県豊田市宝町玉泉80番（有）エスアールエス内
シロキヤラリー事務局

TEL:0565-28-6524 FAX:0565-29-9466

■JMRC近畿

所在地：〒599-8261 大阪府堺市中区堀上町31-6

担当者：梅津 祐美 TEL:072-279-6286 FAX:072-221-4969

■JMRC中国

所在地：〒745-0808 山口県周南市平原町10-8

担当者：山本 博文 TEL:0834-28-4632 FAX:0834-28-4632

■JMRC四国

所在地: 〒760-0003 香川県高松市西町21-28 (有)フレックス 内
担当者: 原 信義 TEL:087-842-1677 FAX:087-842-1678

■JMRC九州

所在地: 〒811-1346 福岡県南区老司2-6-36-3 J&Sモータースポーツ 内
担当者: 星野 元 TEL:092-980-7412 FAX:092-980-7180

3. 提出書類

1. 参加申込書
2. 車両申告書
3. サービス申込書
4. レッキ誓約書
5. ラリー競技に有効な自動車保険(任意保険)証券の写し(保険の加入条件がわかるもの)
6. 振込明細書または振込領収書の写し
7. 宿泊要望書
8. アンケート
9. 参加車両の写真(メール送付可)

4. 参加料

オールスター・地区戦: 65,000円(レッキ、土曜宿泊、懇親会費用含む; 1台につき)
チャレンジ: 40,000円(レッキ、土曜宿泊、懇親会費用含む; 1台につき)
サービス車両登録: 1,000円(1台につき; 各クルーあたり1台登録可とするが、区画に制限があるため台数調整を行うことがある)
サービスクルー登録: 8,000円(土曜宿泊、懇親会費用含む; 1名につき)
注意事項: サービスパークは国定公園内のスキー場施設である為、車中泊・車外での火気使用を禁止します。

5. 参加料金の支払方法

オールスター参加車両: 各地区JMRCへお問い合わせください。

地区戦・チャレンジ: 参加料は参加申込書とともに現金書留で郵送するか、下記の預金口座へ振込によって支払うこと。なお、振込によって支払う場合は、振込明細票または振込領収書の写しを参加申込書に同封すること。

豊田信用金庫 ^{つちほし}土橋支店 普通口座 0250390
チームシロキヤ 代表 金子邦敏(カネコクニトシ)

↑間違えないように

6. 参加申込受付期間: <オールスター> 2014年10月10日(金)~2014年10月24日(金)
<地区戦・チャレンジ> 2014年10月10日(金)~2014年11月03日(月)

1 2. 保険

2014年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険5,000万円以上、対物賠償保険200万円以上(免責10万円以下)、搭乗者保険(または共済等これに相当する制度)500万円以上に加入のこと。なお、JMRC中部加盟クラブ員についてはJMRC中部ラリー互助会加入での出場を認める。他地区クラブ員で加入を希望する方はオーガナイザーへメールでお問合せ下さい。

1 3. レッキ

1. レッキ受付(予定)

日時: 2014年11月15日(土)09:30~10:00

場所: 愛知県北設楽郡豊根村 茶臼山高原スキー場第1駐車場

2. 各クルーは各スペシャルステージを最大2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして、1ヶ所で2回の走行とする。
3. レッキに競技車両を使用することを認める。
4. レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。これに違反した場合は大会審査委員会によって罰則が課せられる。また、レッキ以外での愛知県北設楽郡豊根村及び設楽町内での本人または関係者の事前走行を禁止する。その事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともにそのチームからの参加を一切認めない。
5. レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則や公式通知で通知される、オーガナイザーからのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も他の道路使用者

の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上で競技車両を目視、計測機器、写真、ビデオ等によって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告される。

1 4. 賞典 (オールスター並びに地区戦のポイント集計は個別に行う)

C/DE-6クラス(合同) 1~3位: JAFメダル・副賞、4~6位: 副賞
B/DE-5クラス(合同) 1~3位: JAFメダル・副賞、4~6位: 副賞
DE-4クラス 1~3位: JAFメダル・副賞、4~6位: 副賞
A/DE-3クラス(合同) 1~3位: JAFメダル・副賞、4~6位: 副賞
DE-2クラス 1~3位: JAFメダル・副賞、4~6位: 副賞

なお参加台数によって、JAF盾を除き、各クラス参加台数の30%を超えない範囲に賞典を制限する
場合がある。この場合の正式な賞典内容は、参加受理書発送時に公式通知にて示す。

チャレンジクラス 1~3位: JAFメダル、主催者賞

但し、各クラスとも参加台数の25%を超えない範囲で賞典を制限する。最終的な賞典の数は、受理書
とともに送付される公式通知にて示す。

オールスターの地区別順位については別に定める。

1 5. 成績

1. 各スペシャルステージにおける所要時間とペナルティタイムとを積算し、合計所要時間の少ないもの
を上位とする。
2. 合計所要時間が同じとなった場合は、ペナルティタイムの少ないものを上位とする。ペナルティタイ
ムの比較によっても順位が決まらない場合は、SS1の所要時間の少ないものを上位とする。これによっ
ても順位が決まらない場合は、以下SS2、SS3と順に比較する。

1 6. CRO

CRO



香川 秀樹

電話: 別途公式通知もしくはブリーフィングにて連絡する。

CRO行動スケジュール(予定)

11月15日(土): HQ、サービスパーク周辺

11月16日(日): HQ、サービスパーク、表彰式会場周辺

シロキヤラリーin豊根 大会組織委員会

暫定ラリー行程表

シロキヤラリー '14 (オールスター・地区戦)

ITINERARY(ラリー行程表)

15th-16th Nov. '14

TC	Location	SS	Total	Target	First car
SS	場所	SS	区間	目標	1号車
Section 1		km	km	hour:min	hour:min
TC0	Chausu				7:00
TC1	a				
SS1	A	5.000			
TC2	b				
SS2	B	5.000			
TC3	c				
SS3	C	2.500			
TC4	a				
SS4	A	5.000			
TC3A	Chausu				9:45
TC3B	Service out			0:20	10:05
Sub Total		17.500	80.000	3:05	-
Section 2					
TC3C	Regroup Area			0:15	10:20
Refuel GS	to refuel		(**)		
	Refuel to TC9A		(###)		
TC5	d				
SS5	D	5.000			
TC6	b				
SS6	B	5.000			
TC7	c				
SS7	C	2.500			
TC7A	Chausu				12:40
TC7B	Service out			0:20	13:00
Sub Total		12.500	55.000	2:55	-
Section 3					
TC7C	Regroup Area			0:15	13:15
TC8	d				
SS8	D	5.000			
TC9	b				
SS9	B	5.000			
TC9A	Chausu				14:55
Sub Total		10.000	45.000	1:55	-
Grand Total		40.000	180.000	7:55	-

チャレンジシリーズは地区戦セクション1相当での開催を予定

第30回 シロキヤラリー in 豊根 出場者アンケート

ふりがな	
参加車両名	

ドライバー				コ・ドライバー			
ふりがな				ふりがな			
氏名				氏名			
出身地		年齢		出身地		年齢	
ラリー歴				ラリー歴			
ラリーを始めたきっかけは				ラリーを始めたきっかけは			
ラリー以外の趣味				ラリー以外の趣味			
私のライバルは				私のライバルは			
好きな車は				好きな車は			
私のライバルは				私のライバルは			
今大会の目標は				今大会の目標は			
前年度の成績				前年度の成績			
過去の主な成績				過去の主な成績			
その他ご意見ご希望				その他ご意見ご希望			

※本アンケートにて入手したデータは、選手紹介用資料となります。

宿泊/懇親会について

宿泊と懇親会について案内します。

皆様のご要望を当クラブまで連絡頂きたいというお願いが次ページにありますので、最後までご一読の上、ご回答よろしくお願い致します。

◆回答期限：～11月3日(月)

※方法は郵送(参加申込同封) or FAX or メール いずれかでお願い致します。

FAX：0565-29-9466 (SRS内シロキヤラリー事務局) / メール：srs@hm.aitai.ne.jp

①泊・懇親会費用は、参加料に含まれていますが、宿泊については素泊り・朝食(おにぎり程度)となっていますので、土曜の夕食は懇親会となります。

豊根村内には、食事できる場所が少ないので懇親会には大量の食材を用意します。“

◆宿泊について

参加者の宿泊について、下記対応をお願い致します。

- ・ エントラント (2名/クルー)：当クラブが割り当てる豊根村内の民宿に宿泊頂きます、
(宿泊費はエントリー費に含まれています、)
- ・ 登録されたサービス員：当クラブが割り当てる豊根村内の民宿に宿泊頂きます、
(宿泊費はサービス登録費に含まれています、)

《お願い》

2ページ目の同宿要望書に、同じ宿での宿泊を希望されるエントラント・サービス員を記載の上、当クラブまで連絡願います。

(参加クラブ単位で取りまとめの上、代表者より一括連絡願います。)

◆懇親会について

参加者の懇親会は、立食パーティーです。

(立食パーティー費用に関しては、エントリー費及びサービス登録費に含まれています)

《お願い》

上記に追加で飲料を希望される参加者は、次ページの懇親会追加飲料要望書に記載願います。

(追加分は別料金です。当日現金にて支払願います。)

同宿要望書 / 懇親会追加飲料要望書

(エントラント→ラリー事務局送付用)

送付者名 :

/ 所属クラブ :

◆同宿希望者リスト

※不足の場合は、コピーの上、使用下さい。

	希望者名	所属クラブ	選択下さい↓	費用確認 (オフィシャル記入欄)
例	シロキヤ 太郎	チームシロキヤ	Dr・CoDr・サービス員	
1			Dr・CoDr・サービス員	
2			Dr・CoDr・サービス員	
3			Dr・CoDr・サービス員	
4			Dr・CoDr・サービス員	
5			Dr・CoDr・サービス員	
6			Dr・CoDr・サービス員	
7			Dr・CoDr・サービス員	
8			Dr・CoDr・サービス員	
9			Dr・CoDr・サービス員	
10			Dr・CoDr・サービス員	
11			Dr・CoDr・サービス員	
12			Dr・CoDr・サービス員	

◆追加飲料 希望リスト

※料金については、当日懇親会会場にて、現金で支払願います。

メニュー		単位	単価(円)	希望本数 (数字を記載下さい)
ビール類	瓶ビール	1本	345	
	缶ビール	1缶 (350ml)	235	
	発泡酒	1缶 (350ml)	165	
	ノンアルコールビール	1缶 (350ml)	160	
日本酒	蓬莱泉 (地酒)	1.8L瓶	2100	
		1.8Lパック	1800	
	英勲	1.8L瓶	1920	
		1.8Lパック	1600	
		1.8Lパック	1920	
焼酎	鏡月	1.8L	1600	
		2.7L	2380	
		4.0L	3380	
	いいちこ	1.8L	1600	
		2.7L	2380	
		4.0L	3380	
	宝	1.8L	1600	
		2.7L	2380	
4.0L		3380		
芋焼酎	桜島	900ml	900	
缶チューハイ	キリン・氷結	1缶 (350ml)	150	
	アサヒ・すらっと	1缶 (350ml)	150	
	アサヒ・ジントニック	1缶 (350ml)	150	
ソフトドリンク	ウーロン茶	2.0L	280	
	緑茶	2.0L	280	
	コーラ	1.5L	300	
	サイダー	1.5L	300	
	オレンジジュース	1.5L	300	